

水源の状況と天候の見通し

(11月～1月)

1	東海地方の天候(10月)	1
2	ダム地点の降水量(10月)	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	(1) 水源の状況	2
	(2) 東海地方の3か月予報(11月～1月)	4

令和元年11月5日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

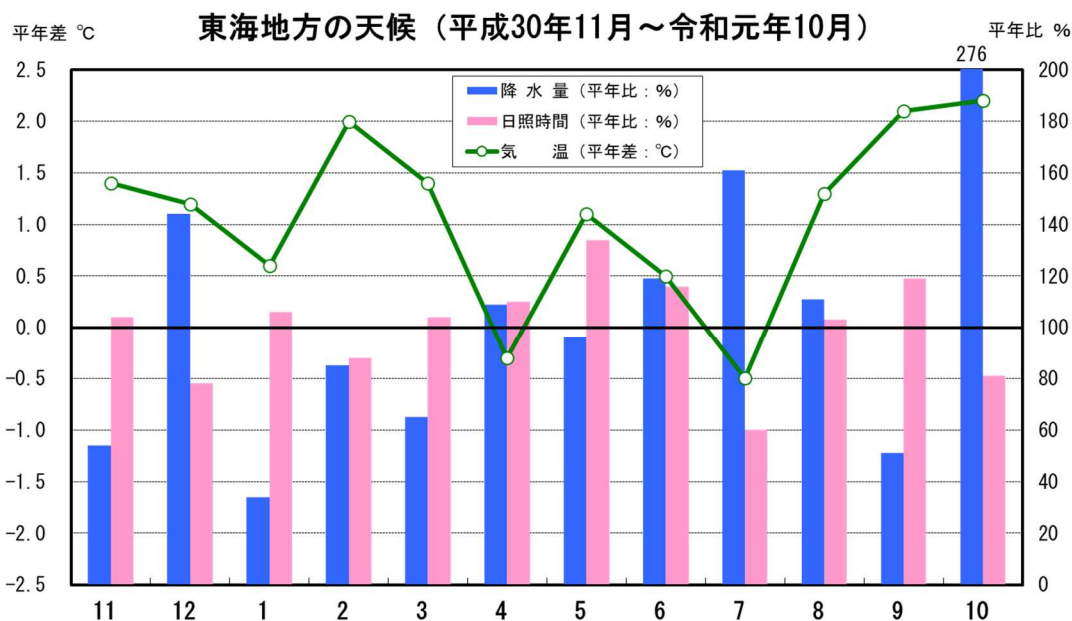
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(10月)

天気は数日の周期で変化しましたが、台風や低気圧及び前線、これらに向かって南から流れ込んだ暖かく湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。12日は台風第19号が伊豆半島に上陸し、静岡県では大雨特別警報を発表するなど、東海地方では記録的な大雨となった所がありました。また、暖かい空気に覆われやすく、南からの暖かく湿った空気も断続的に流れ込んだため気温がかなり高く、東海地方の月平均気温平年差は+2.2℃で、1946年の統計開始以来、10月としては最も高くなりました。

月平均気温は「かなり高い」、月降水量は「かなり多い」、月間日照時間は「かなり少ない」となりました。

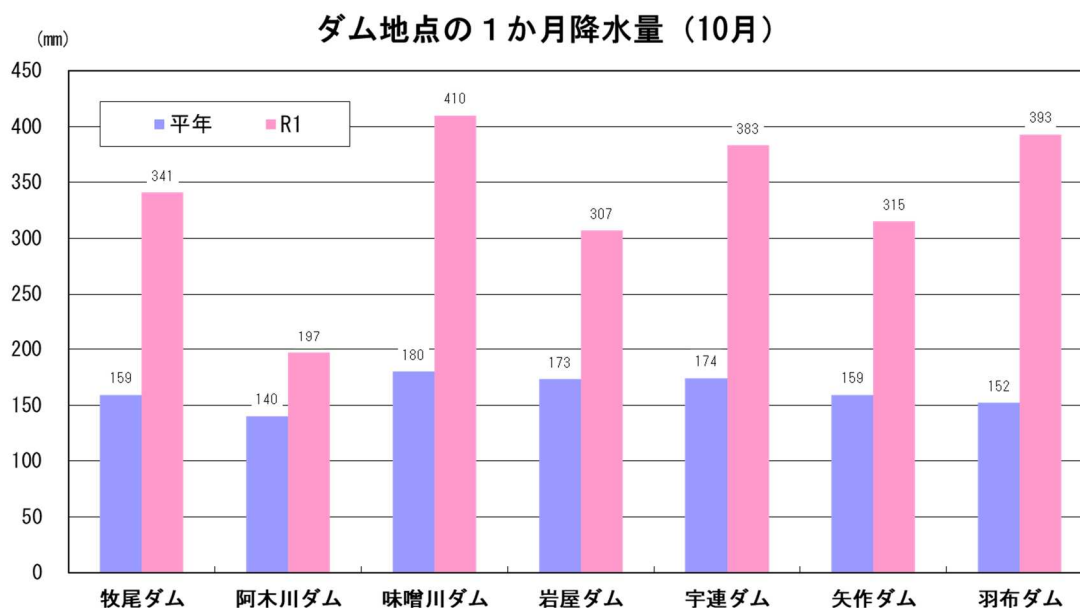
(名古屋地方気象台 令和元年11月1日発表資料を基に作成)



名古屋地方気象台発表資料を基に作成 (14地点の平均)

2 ダム地点の降水量(10月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比206%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和元年10月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
 当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R1. 10. 31

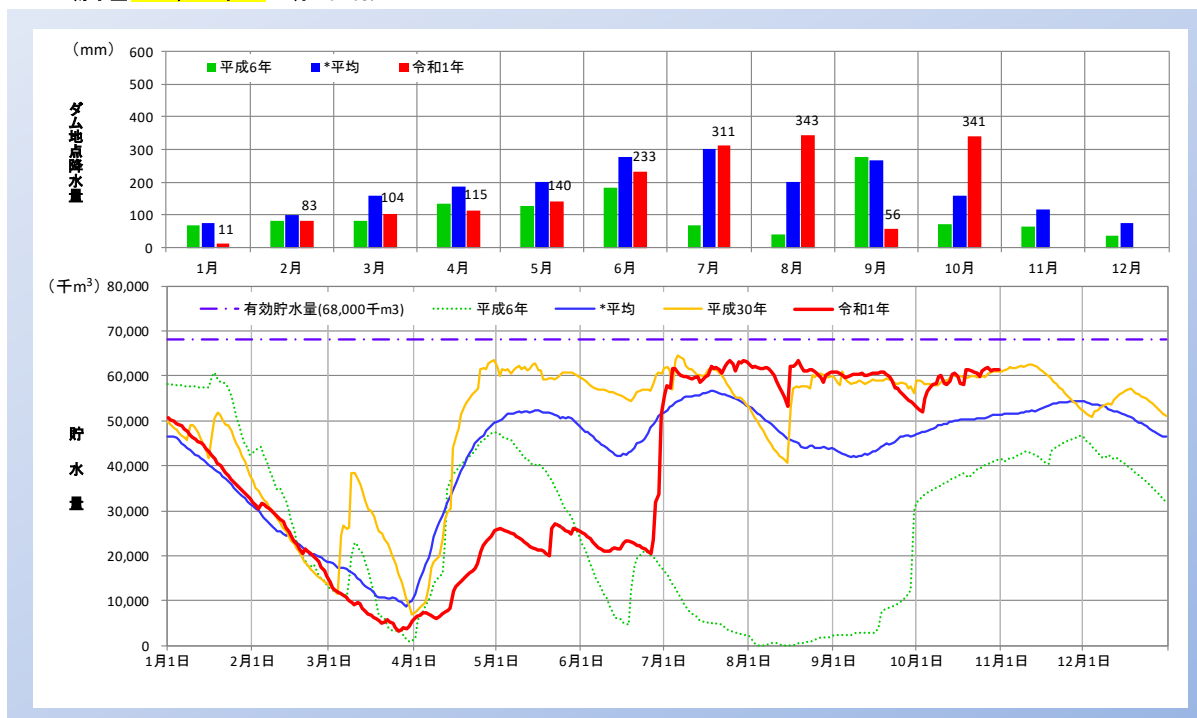
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,495	90.4	75.6	+ 14.8
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	93.3	+ 6.7
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	96.5	+ 3.5
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	92.4	+ 7.6
豊川水系					
宇連ダム	28,420	28,018	98.6	76.0	+ 22.6
豊川用水全体	51,820	50,546	97.5	85.8	+ 11.8
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	22,000	33.8	53.8	△ 20.0
羽布ダム	18,461	13,211	71.6	64.1	+ 7.4

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値
 貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

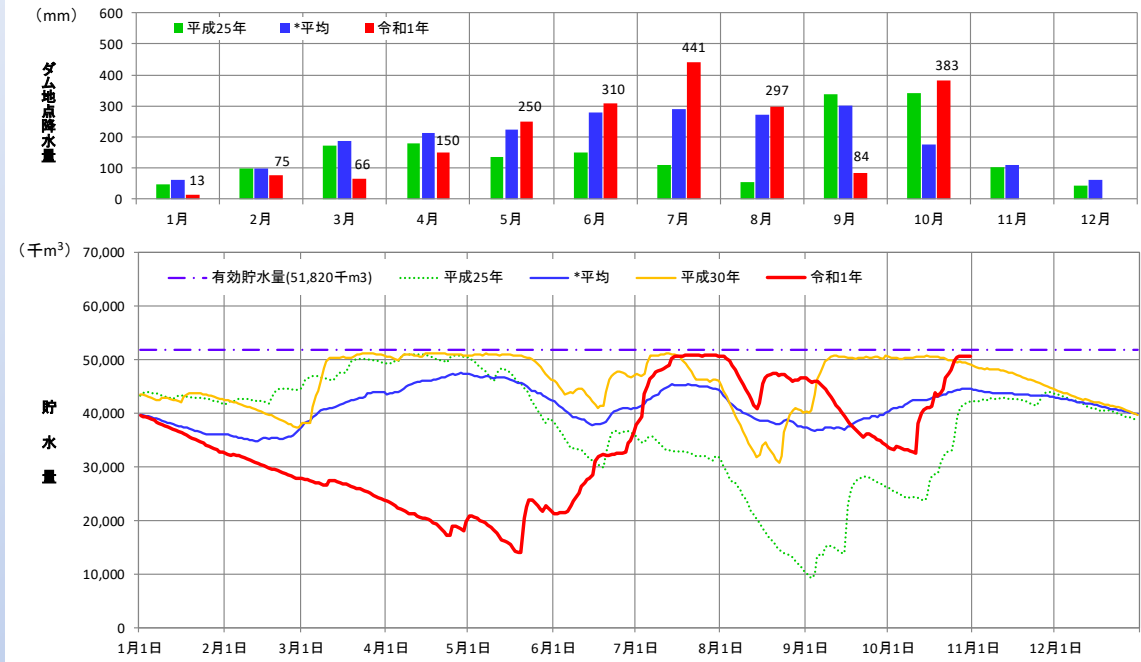
貯水量 **61,495 千m3** 10月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から平成30年12月
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

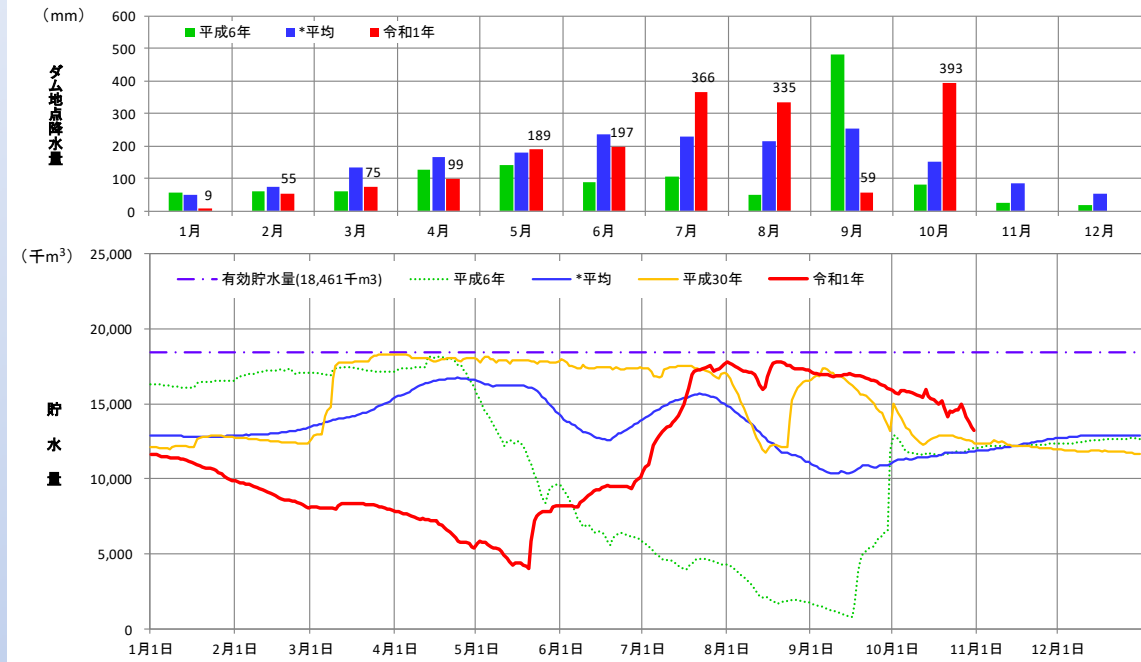
貯水量 **50,546 千m³** 10月31日 現在



*平均: 平成14年4月から平成30年12月 (雨量は昭和43年4月から平成30年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **13,211 千m³** 10月31日 現在



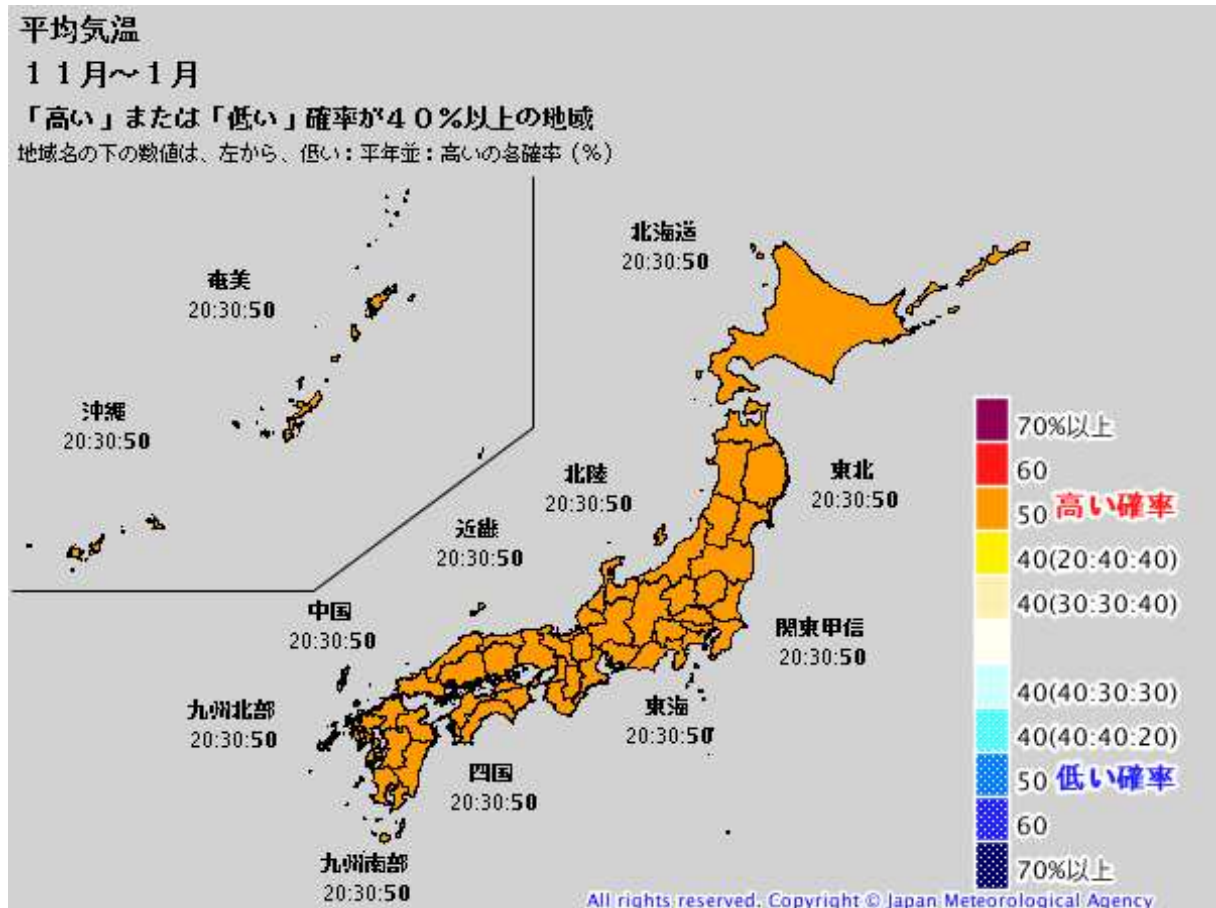
*平均: 昭和39年1月から平成30年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(11月~1月)

(名古屋地方気象台 令和元年 10月 25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(11月~1月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が30%、高い確率が50%の予報となっています。

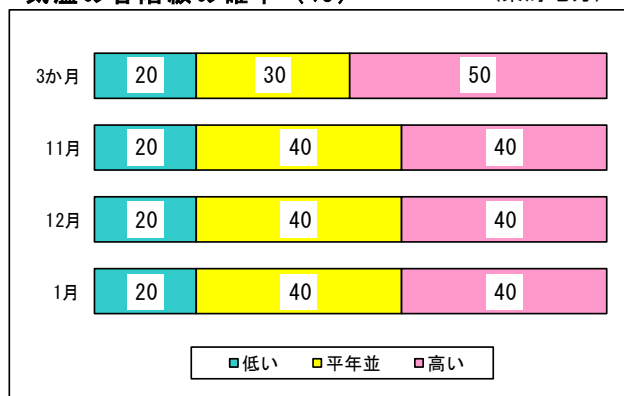


同様に、11月から1月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、11月、12月、1月において[+2]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

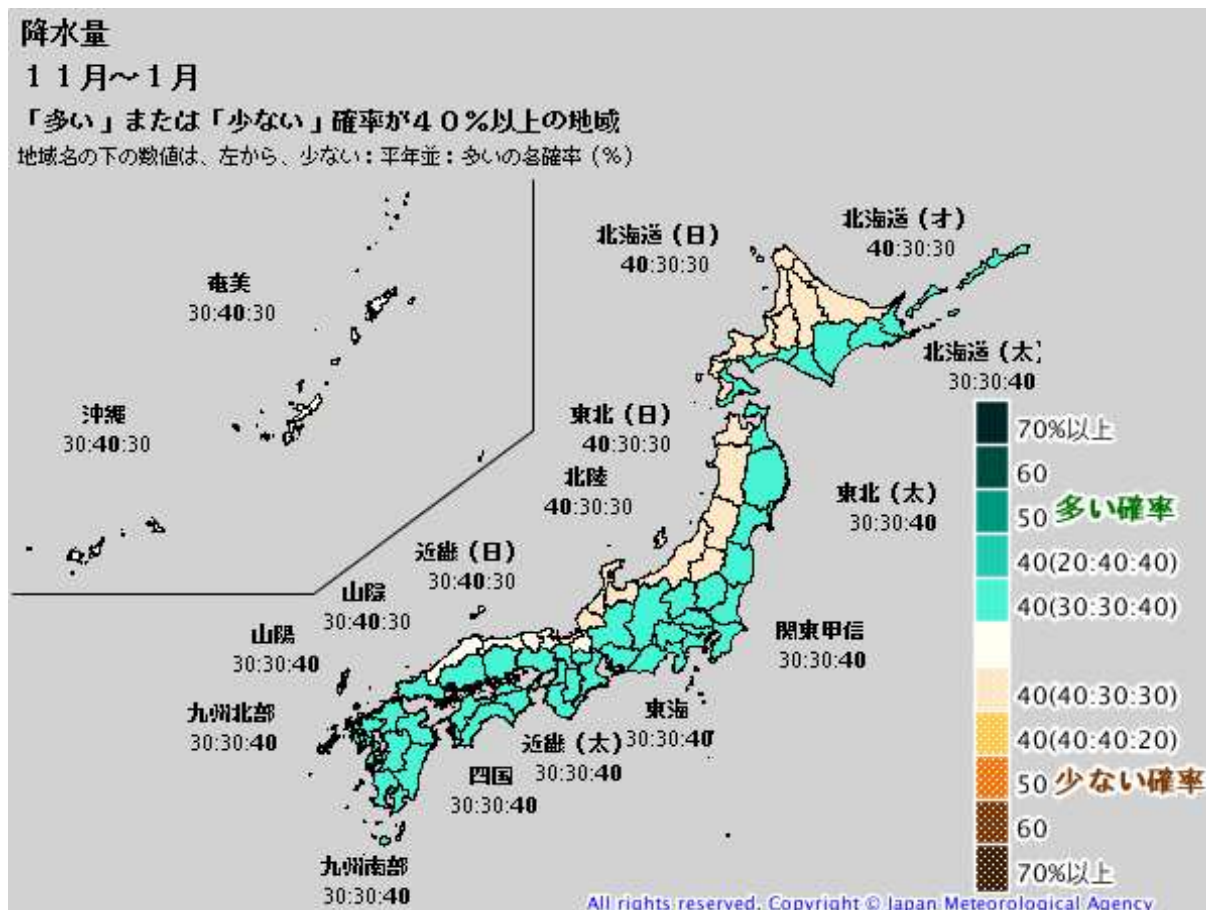


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
+5	70以上	: : 70				
+4	60	: : 60				
+3	50 (高い確率)	: : 50	●			
+2	40(20:40:40)	20:40:40		●	●	●
+1	40(30:30:40)	30:30:40				
0						
-1	40(40:30:30)	40:30:30				
-2	40(40:40:20)	40:40:20				
-3	50 (低い確率)	50: : :				
-4	60	60: : :				
-5	70以上	70: : :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（11月～1月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

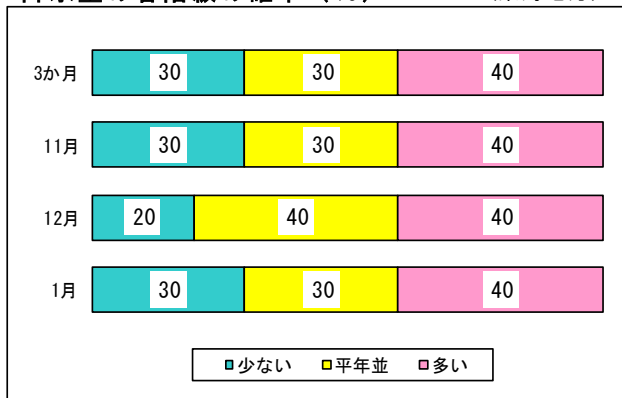


同様に、11月から1月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、11月は[+1]、12月は[+2]、1月は[+1]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	11月	12月	1月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40			●	
	+1	30:30:40	●	●		●
0						
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				